



## 全国高校野球 第100回大会

### 甲子園

春夏の高校野球全国大会が開催され、また阪神タイガースの本拠地でもある阪神甲子園球場は、一九二四(大正十三年)に兵庫県西宮市に建設された。

一九一五(大正四年)に始まった全国中等学校野球大会は、第一回、第二回大会を豊中グラウンドで、第三回から第九回大会までを鳴尾運動場で開催していたが、年を追うごとに大会の人氣が高まり、第九回大会準決勝戦の甲陽中(兵庫)対立命館中(京都)の試合中に、遂に収容しきれなかった観客がグラウンドに雪崩込み、試合を続行できなくなるという問題が生じるまでに至った。

大会主催者の朝日新聞社の提案で、鳴尾運動場所有者の阪神電鉄が、ニューヨークのヤンキー・スタジアムに匹敵する規模の約五万人を収容できる東洋一大スタジアム建設を目指すこととなり、武庫川の改修工事のため廃川となった枝川と甲川の跡地を新球場の建設地と定め、一九二四(大正十三年)三月十一日に起工、約四ヶ月半という短期間の突貫工事により、同年八月一日に竣工し、完成した甲子園球場は、第十回の記念大会から使用されている。

「甲子園」の名は、完成した年が十干と十二支のそれぞれ最初の年である「甲・きのえ」と「子・ね」に当たることから、これを組み合わせて名付けられたということとは周知の話であるが、今では球場周辺の地名にもなっており、これは球場の名が地名になった稀有な例である。

甲子園で行われている春の選抜大会、夏の選手権大会は今年、春九〇回目、夏一〇〇回目を迎えたが、この記念すべき年に大阪桐蔭高が二度目の春夏連覇という大偉業を達成し、また猛暑の中で行われた夏の大会では、準優勝した金足農高が、秋田県勢としては第一回大会準優勝の秋田以来、実に一〇三年ぶりの決勝戦進出を果たすという大活躍を見せたことは記憶に新しいところである。

過去に春夏連覇を達成した学校は、作新学院高(栃木・一九六二・昭和三七年)、中京商高(愛知・一九六六・昭和四一年)、現中京大中高、養島高(和歌山・一九七九・昭和五四年)、PL学園高(大阪・一九八七・昭和六二年)、横浜高(神奈川・一九九八・平成一〇年)、興南高(沖縄・二〇一〇・平成二二年)、大阪桐蔭高(二〇二二・平成二四年と二〇一八・平成三〇年の二回の七校であるが、長い昭和の時代に四回しか達成されなかった春夏連覇が、平成に入ってから三十年で同じく四回達成されているところが興味深い。

尚、春夏を通して未だ優勝したことが無い県は、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、新潟、富山、石川、山梨、滋賀、鳥取、島根、宮崎と全国で一四県残っているが、平成の三〇年間で北海道、群馬、福井、佐賀、長崎、鹿児島、沖縄の七道県が新たに甲子園での優勝を経験するなど、地域間の戦力差が小さくなってきている傾向が見られるため、残る未優勝一四県が、次の時代で初優勝を達成することを期待したい。

開場から間もなく一〇〇年、春夏の大会で幾多の名勝負が繰り広げられ、数多の名選手たちが激闘を演じた甲子園は、大正、昭和、平成、更には次の時代へと、全国の野球少年達の憧れの球場、日本の野球の聖地として有り続ける。次の一〇〇年も、きっと甲子園は輝き続けるはず。

甲子園よ永遠に!

インデックス

# INDEX

Kansai Saracenu Tsushin NO. 36

■ ご挨拶	2	■ 技術委員会 AGC(株)鹿島工場見学会	6
■ 野田 庸一氏		■ メーカー情報	7
■ 赤坂 晋介氏		■ 最近の施工実績・物件紹介	8・9
■ 第24回通常総会	3	■ リレーエッセイ	9
■ 親睦会開催	4	■ 会員リスト	10・11
■ 関西サラセーヌ工業会組織図	4	■ 会員動向	12
■ 平成30年新年賀詞交歓会	5	■ 編集後記	12
■ 平成30年度 技術講習会	5		



## ご挨拶

AGC株式会社化学品カンパニー

基礎化学品事業本部  
ウレタン事業部長

野田庸一氏



平素はAGCポリマー建材株式会社のサラセーヌ製品に格別のご愛顧を賜りまして、誠に有難うございます。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

申し遅れましたが、2018年1月にAGC株式会社化学品カンパニーウレタン事業部へ着任致しました野田庸一と申します。微力ではございますが、関西サラセーヌ工業会様、会員各社様のご発展のためにお手伝いをさせて頂きたいと存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

最近の日本は台風、豪雨、地震等の自然災害が続げざまに発生しております。貴工業会様の本拠地であられます関西地区も6月以降複数回の災害に見舞われました。被災されました皆様へ衷心よりお見舞い申し上げます。

他方、視線を国外向けますと、自然災害もさることながら政治的な軋轢や衝突が大きな影を落としています。米中貿易戦争は正に政治的災害であり、その帰趨は日本の企業活動や経済情勢にも少なからず影響を及ぼしそうで、様々な形で備えを固める必要があると思います。

正に内憂外患、皆様方と様々な情報を共有させて頂きながら今後の成長発展を目指して参りたいと思っております。何卒宜しくお願い申し上げます。

そういった中で先日興味深い記事を新聞で目に致しました。米国ゼネラルモーターズ(GM)社のCEOであるマリー・バツラ女史に関するものです。曰く、バツラ氏は「両利き」経営を巧く行っていると・・・ここで申します両利き経営とは、今のGM(目の前の課題)と将来のGM(成長戦略)の双方をバランス良く運営していると言うことだそうです。

目の前の課題・問題解決だけに注力していると改善はあっても成長はなく、将来のことばかり考えていたのでは足許がおぼつかなくなる。両利きとは成る程上手い表現であると感じました。人間の体でも、片方の手だけを動かしては体幹のバランスが崩れて肩こりや腰痛の原因となります。

貴工業会様におかれましても、常に将来を見据えながら足許の課題を克服して行かれるために、工業会メンバー様、関係者様同士がお互いを理解し尊重し合い協力し合っ「両利き」の運営を行ってゆかれることが肝要かと存じます。その為にも、貴工業会様の強みであられます施工会社様・販売会社様・原料メーカーの三位一体活動を一層活性化頂き、施工現場や販売の最前線のお声を私どもにも是非お聞かせ下さい。私共も皆様方の両利きの運営にご協力申し上げたいと思っております。

AGCグループは環境問題への対応も重視しております。AGCポリマー建材株式会社も、環境対応型や施工性を改善した防水材製品を順次開発して参りました。施主様を含め皆様に喜んで頂ける商品の開発に今後とも継続して注力して参ります。

今後ともAGCグループへの一層のご支援をお願いし、関西サラセーヌ工業会様、会員各位様の今後益々のご発展を祈念致しまして、私のご挨拶とさせて頂きます。

## ご挨拶 (高い目標と基本動作)

AGCポリマー建材株式会社

代表取締役社長

赤坂晋介氏



関西サラセーヌ工業会ならびに会員の皆様には日頃よりサラセーヌ製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

私こと、昨年十一月に前任の石渡潤よりAGCポリマー建材株式会社の社長を引き継ぎました赤坂晋介でございます。月日が経つのは早いもので、あっという間に1年経過しました。

元々は、自動車ガラスの営業、フッ素化学製品、基礎化学製品の営業に携わっており、東京、大阪、タイ、名古屋と、いろいろな場所も経験してきていたのですが、ウレタン関連製品には従来あまり縁がありませんでした。それでも、お客様、お取引先様、市場の声を自社製品に反映して、あるいは、自社の強みを製品化してビジネスを大きくしていくという点は共通で、現在、息つく暇もなく走りまわっています。

弊社の「ウレタン塗膜防水」をどういう方向にもっていくか、を考える前に「防水」の基礎を諸先輩方から教えていただきました。「世の中の建築構造物を守る」という崇高な使命の下、「環境」や「施工」だけでなく「方々」への配慮、高強度、長寿命、省力化など、やらねばならないことはたくさんあります。これらの課題をひとつひとつ解決していくことが、国連の提唱している「持続可能な開発目標」(「SDGs」)ととりわけ、日本政府が策定した「SDGs実施指針」の中の「持続可能で強靱な国土と質の高いインフラ整備」の実現に資する。これこそがサラセーヌ製品の向かうべきものと信じられるようになってきました。

ただ、メーカーが突っ走るだけではどうにもなりません。あらゆるものには基本があって、その上に応用動作があります。うまくできていないように見えても、基本を蔑ろにすると大きなケガに繋がります。自分では基本ができていっていると思っても、周囲の方々から見るとそうではないことがたくさんあります。周囲の方々からのアドバイスに謙虚に耳を傾け、それを咀嚼して、贅肉を落とし、筋力をつけ、「風を読んで」しっかりとマネジメントを行い、信じてやり抜く・・・何か、ゴルフっぽい話になってきてしまいました。ビジネスもゴルフも「基本」「マナー」を大事にしていきたいものです。

AGCポリマー建材は、「防水」で培った知識・経験を活用し、工業会会員の皆様とのコミュニケーションや、いただきましたご意見・ヒントを元に(「基本」をしつかりと)、「最初に声をかけていただく」、「いつでもサラセーヌを選んでいただける」ように、努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



# 第24回通常総会



総会全景



会長挨拶

関西サラセーヌ工業会の第24回通常総会は、平成30年6月14日（木）滋賀県大津市のホテル京近江にて開催されました。

AGCポリマー建材株式会社大阪営業所 清川所長の司会により議事次第の順に進められました。審議に先立ち佐伯副会長より開会の辞、引き続き宇治原会長より開会の挨拶が述べられました。

続いて上田副会長が議長に選出され審議が進められました。



新理事

以上の案件が審議可決されました。

- 第1号議案  
平成29年度事業報告承認の件
- 第2号議案  
平成29年度収支決算報告の件
- 岡田監事から監査報告
- 第3号議案  
平成30年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案  
平成30年度収支予算(案)承認の件
- 第5号議案  
任期満了に付き役員改定に関する件

会則21条に基づき総会の成立が司会者より確認されました。

会員数 127社  
出席社 58社 82名  
委任状 51社



新入会員

続きましては、新入会員紹介が行われました。

今回 正会員2社 新規に入会され挨拶がありました。

- 新入会員  
正会員  
株式会社 阪田塗装店 様  
株式会社 前芝塗装工業 様



キャンペーン表彰

セールスキャンペーン  
昨年9月1日から11月30日まで行いましたセールスキャンペーンの優良店表彰を行いました。

優秀な成績を上げられました会員を皆様に紹介し、AGCポリマー建材株式会社代表取締役 赤坂社長より感

引き続きメーカー挨拶へと移りAGCポリマー建材株式会社代表取締役 赤坂社長より挨拶がありました。

最後に杉本総務委員長より閉会の辞として本日の議案がすべて承認された事に御礼が述べられ無事に終了いたしました。

- 謝状と記念品が贈られました。
- 有限会社エバー工業 様  
シンケン工業株式会社 様  
関西防水工業株式会社 様  
マルフジ工業株式会社 様  
株式会社 HARD 商会 様

以上5社



懇親会





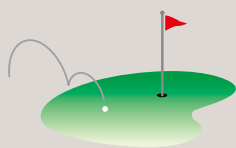
総会翌日の平成30年6月15日 瀬田ゴルフコース 北コースに於いて第24回関西サラセヌ工業会親睦ゴルフ会を開催致しました。

梅雨時期にも関わらず、晴天に今回も恵まれ、14組54名の大勢の方の参加を頂き、Wペリア方式にて競技を行いました。

優勝者は、AGCポリマー建材株式会社代表取締役社長 赤坂晋介氏でした。

おめでとつ御座います。

瀬田ゴルフコース・北コースは全米ゴルフ協会公式戦OTTOジャパンクラシック(11月2日〜4日)が開催された6・659Yコースです。



## 関西サラセヌ工業会組織図

### 総 会 会 員

### 理 事 会 (新役員)

<b>会 長</b> 宇治原 邦浩	<b>理 事</b> 大久保 誠治 吉田建設工業株式会社大阪支店	<b>理 事</b> 岩田 恵司 ダイニッカ株式会社
<b>副会長</b> 上田 正義 株式会社大一防水工業	〃 岸 岩男 岸防水工業株式会社	〃 塚田 歩 AGC 株式会社大阪支店
〃 佐伯 忠雄 株式会社大阪防水工業所	〃 竹中 史明 マルフジ工業株式会社	〃 清川 和人 AGC ポリマー建材株式会社大阪営業所
<b>理 事</b> 杉本 憲央 株式会社メイコウ	〃 辻田 清輝 旭技建株式会社	<b>監 事</b> 竹内 幸孝 明和産業株式会社大阪支店
〃 的場 眞司 株式会社マトバ	〃 大野 敏和 有限会社エパー工業	〃 荒木 徹 株式会社島田商会
〃 武本 栄治 株式会社ユニオン技建	〃 森本 美文 株式会社日建テクノス	<b>事務局</b> 古川 伸一 AGC ポリマー建材株式会社大阪営業所

### 委 員 会

総務委員会	広報委員会	技術委員会
<b>委員長</b> 杉本 憲央 株式会社メイコウ	<b>委員長</b> 上田 正義 株式会社大一防水工業	<b>委員長</b> 佐伯 忠雄 株式会社大阪防水工業所
<b>委 員</b> 大野 敏和 有限会社エパー工業	<b>副委員長</b> 大久保 誠治 吉田建設工業株式会社大阪支店	<b>副委員長</b> 的場 眞司 株式会社マトバ
〃 竹内 幸孝 明和産業株式会社大阪支店	<b>委 員</b> 竹中 史明 マルフジ工業株式会社	<b>委 員</b> 武本 栄治 株式会社ユニオン技建
〃 塚田 歩 AGC 株式会社大阪支店	〃 菊池 研亮 新和工業株式会社	〃 土川 敏明 株式会社塚原商会
〃 清川 和人 AGC ポリマー建材株式会社大阪営業所	〃 荒木 徹 株式会社島田商会	〃 森本 美文 株式会社日建テクノス
	〃 塚田 歩 AGC 株式会社大阪支店	〃 辻本 義勝 有限会社新日本防水工業
	〃 清川 和人 AGC ポリマー建材株式会社大阪営業所	〃 渡邊 宏明 有限会社 中川防水
		〃 森山 英樹 株式会社 HARD 商会
		〃 今井田 和典 AGC ポリマー建材株式会社技術研究所
		〃 山口 竜一 AGC ポリマー建材株式会社本社
		〃 清川 和人 AGC ポリマー建材株式会社大阪営業所



## 平成30年新年賀詞交歓会



平成30年新年賀詞交歓会が、1月17日（水）ホテルモントレ大阪14階浪鳴館の間に於いて18時より開催されました。

今年も、80名を越す大勢の会員の皆様がお集まり頂きました。

はじめに、宇治原会長より新年のスタートにあたり年頭の挨拶がありました。

昨年11月にAGCポリマー建材株式会社 代表取締役 に就任いたしました赤坂社長より年頭の挨拶と共に就任のご挨拶・今後のサラセーヌの展望を述べられました。

上田副会長の乾杯の御発声の後、和やかな歓談が進み会員皆様の相互の交流も深まる中、途中ビンゴゲームなどを行い和やかな懇談が進みました。

最後に佐伯副会長の中締めで終了と成りました。



## 平成30年度 技術講習会



平成30年度第23回技術研修会  
関西サラセーヌ工業会では、平成30年6月23日（土）午前9:00より大阪府立南大阪高等職業技術専門学校（和泉市テクノステージ）でウレタンゴム系塗膜防水技能検定試験を受講される皆様のための技能講習会を、AGCポリマー建材株式会社 本社・山口講師を招き技術委員会主催で開催致しました。

今回は、技能士を目指す方38名が参加され、学科講習・実技講習会を受講されました。

開催に先立ち、佐伯技術委員長よりご挨拶があり午前中は、視聴覚教室にて学科及び実技の座学・模範ビデオ視聴講習 学科検定に付いて詳細な説明が行われました。また、過去の学科問題集にもチャレンジしました。

実技の座学においては、墨だし・補強布のクロスカット・補強張り・入隅、出隅の納め方のポイントに付いて説明を行いました。

午後からは実習室にて受講者全員が8台の架台に分かれ検定本番と同様の手順にて実技講習会が行われました。

山口講師より、各架台の受講生に施工の問題点・注意事項など細かな所まで指導され講習会は無事終了致しました。

実施にあたっては、関西サラセーヌ工業会 技術委員会 佐伯委員長をはじめ技術委員の皆様・AGCポリマー建材株式会社 本社 山口氏・大阪営業所の方々は、スムーズな運営を行うために前日より会場の準備からご協力を頂きました。





# 技術委員会 AGC(株)鹿島工場見学会



## 技術委員会主催理事会合同AGC(株)鹿島工場見学会

平成30年10月11日(木)

茨城県の鹿島臨海工業地帯のほぼ中央にあるAGC株式会社鹿島工場へ、関西サラセー又工業会技術委員会・理事会と中部サラセー又工業会 青年部のメンバーで鹿島工場見学会を行いました。

中部サラセー又工業会8名関西サラセー又工業会3名の参加となり硝子製造ライン・化学品製造プラントの見学を実施致しました。化学品部門では、海外から輸入した塩を原料に、塩水を電気分解して発生する苛性ソーダ・塩素を中心に、水素、次亜塩素酸ソーダ、重曹、ウレタン原料、フッ素製品など、世界でも数少ないバラエティー豊かな製品群を製造しているプラントの見学を致しました。

板ガラス部門では、世界最大のフロート板ガラス製造ライン(約600m)から、様々な機能ガラスまで、各種建築用ガラス製品を一貫製造しているライン見学を行いました。

中でも珪砂・ソーダ灰などの原料を巨大な溶解炉の投入し、1600℃の高温で溶か



す様子は強烈な印象でした。その後は、大型船、船着きバースの見学を行い終了致しました。

AGC株式会社 鹿島工場概要

住所 茨城県神栖市東和田25

敷地面積 約830,000㎡

従業員 約600名

生産品目

化学品部門

苛性ソーダ・塩素・次亜塩素ソーダ・プロピレンオキシサイド・プロピレングリコール・フッ素・フライン重曹・ウレタン製品・サイトップ

板ガラス部門

フロート板ガラス・熱線反射ガラス・鏡・複層ガラス・建築用強化ガラス・建築用合わせガラス



原料塩輸送タンカー



陸上げされた原塩の山



## —平成30年度塗膜防水受験結果発表—

(敬称略)

1級合格者 16名

向	赤	作	小	三	中	安	秦	山	寺	田	北	久	下	片	平
崎	田	島	木	澤	達	間	下	内	邊	岡	川	野	山	敦	和
典	亮	健	公	一	浩	将	悟	聡	拓	拓	滝	雅	貴	朗	
史	守	太	夫	輝	作	充			愛	也	太				

平成30年度  
ウレタンゴム系  
塗膜防水技能検定

大阪府技能開発協会より平成30年度ウレタンゴム系塗膜防水技能検定受験者の合格発表が有りました。

関西サラセー又工業会からは、次の16名の方がめでたく合格されました。



# メーカー情報

環境対応型 特化則非該当(特定化学物質 無配合)  
1液ウレタン防水材

# サラセーヌ®SB

サラセーヌSBは、高物性に生まれ変わり、画期的な省力化工法を実現しました。

環境対応型  
特化則非該当

省力化

高物性  
タイプ

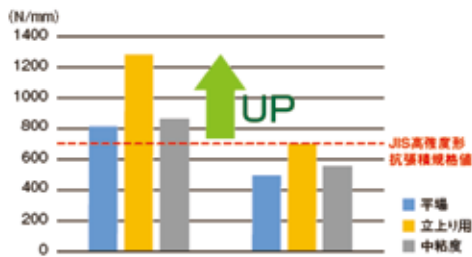
## 「サラセーヌSB」の特長

### 1 抗張積が大幅に向上

### 高物性タイプ

高物性  
防水材

サラセーヌSBは、JIS高伸長形のウレタン防水材でありながら、JIS高強度形の抗張積(塗膜の強靭さを示した値)規格値の700N/mm以上を満たした高物性タイプの防水材です。



抗張積とは  
抗張積とはウレタンの伸び率と引張強さを掛け合わせた数値で、数値が高いほど耐久性に富んだ塗膜バランスの高いウレタン防水材と言えます。

### 2 1液タイプだから

### 省力化

1液タイプだから、主剤や硬化剤の計量・攪拌作業が不要です。施工現場に缶を持っていき、その場で塗布できます。工事現場の省力化を図り、作業不足問題に対応します。



攪拌作業が  
必要ないので  
硬化不良の  
心配がありません!

### 3 特定化学物質無配合防水材

### 環境対応型 特化則非該当

施工環境に配慮

MOCA
TDI
その他の特定化学物質
鉛化合物
室内環境基準の対象13物質
学校環境衛生基準の対象6物質

無配合  
0%

特化則で定められた対応は必要ありません

作業主任者の選定
保護具の着用・常備
当該物質に関する掲示
各種記録の長期保存

不要

# 最近の施工実績・物件紹介

関西サラセーヌ工業会会員は、建築防水に関わる豊かな経験から得た豊富な知識と技術で、屋上に新たな息吹を吹き込みます。

1. 物件所在場所
2. 施工部位
3. 施工会員名
4. 工法
5. 施工月

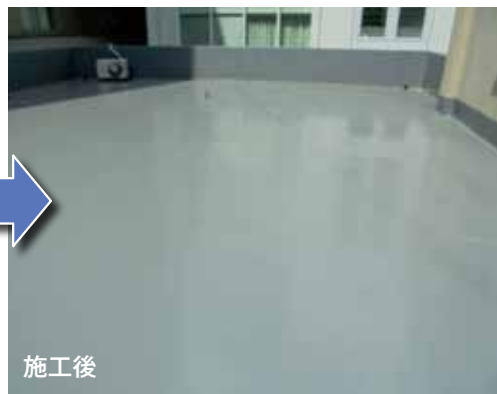
## ■ 某工場

1. 和歌山県
2. 屋上
3. 和歌山ベストン株式会社
4. SD-KK30T
5. 平成30年7月



## ■ 某県事務所屋上

1. 大阪市
2. 屋上
3. マルフジ工業株式会社
4. QV-KK50T
5. 平成30年7月



## ■ 某マンション駐車場

1. 守口市
2. 駐車場
3. 株式会社 大阪防水工業所
4. AD-H30FT
5. 平成30年10月





## ◆ 某配送センター

1. 大阪市
2. 屋上駐車場
3. 有限会社 エバー工業
4. AD-VV30CR工法
5. 平成30年9月



施工前



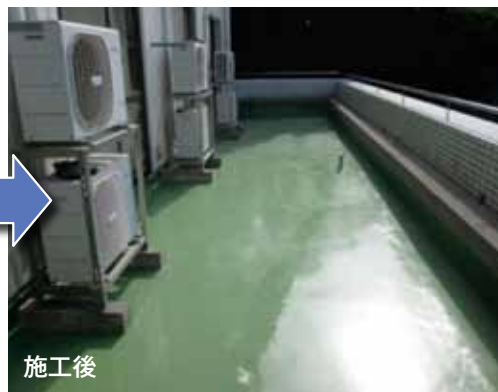
施工後

## ◆ 某施設

1. 兵庫県
2. ルーフテラス
3. 三重産業株式会社
4. X-2K (25) T仕上げ
5. 平成30年10月



施工前



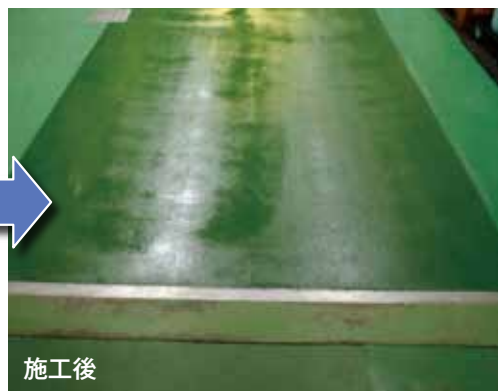
施工後

## ◆ 某工場

1. 和歌山県
2. 床
3. 株式会社 タツミ防水技研
4. ミルクリート MM-70工法
5. 平成30年9月



施工前



施工後

### ◀ リレーエッセイ・36 ▶

写真をご覧の通り役物一つない楽勝の陸屋根(地上3階建て)で、本来ならリレーエッセイに書くべきエピソードなどないような現場でした。ところが着工日が近づき元請業者様が北側隣接のオフィスパイル(地上9階建て)管理会社に「工事お知らせ」を持参したところ、着工に待ったがかかりました。理由は今回の工法がウレタン塗膜防水であり、臭気がビル内に入ってくるのではとの懸念からでした。特に隣接オフィスパイル4階のスペースが某大手銀行の研修施設で、ウレタンの臭気がした場合に大問題になり、万が一給気口から臭気が入った場合は全館に迷惑がかかるとのことでした。

そこでAGCポリマー建材(株)様に相談したところ、①低臭気のサラセーヌECOを提案すること②ウレタン防水の臭気は空気より比重が重いため、上部に上

### マルフジ工業株式会社 代表取締役 竹中 史明

がらないとのアドバイスをいただきました。又、①に関しては攪拌前のサンプルをいただき、臭気を確認していただくこととなりました。

後日、管理会社担当者と話し合いを行い、下記の取決めにより着工の許可ができました。①4階会議スペースの窓は工事期間中閉めきりにしていただくこと②もし窓が開いているときは工事を開始せず管理会社に連絡し、窓が閉まってから施工することの2点です。尚、臭気は空気より比重が重いために工事場所より6階上の屋上にある給気口までは届かないことをご理解いただきました。これにより、工期内で無事完了することができました。

AGCポリマー建材(株)様の迅速な対応とアドバイスに大変感謝しております。

有限会社 矢野防水工業	〒678-0249	赤穂市片浜町267-3	TEL.0791-43-3674	FAX.0791-43-4674
株式会社 ヤマト建工	〒663-8234	西宮市津門住江町11-21	TEL.0798-39-0211	FAX.0798-39-0212

## ■ 奈良県(6社)

有限会社 エバー工業	〒639-2142	葛城市北道穂138-1	TEL.0745-69-5777	FAX.0745-69-5778
木下防水工業	〒636-0248	磯城郡田原本町大安寺59-11	TEL.0744-47-4709	FAX.0744-47-4719
三協防水株式会社	〒634-0832	橿原市五井町223-15	TEL.0744-25-3725	FAX.0744-25-3734
株式会社 大和防水工業	〒631-0842	奈良市菅原町222-1	TEL.0742-46-8056	FAX.0742-46-0211
東洋技建工業株式会社	〒635-0015	大和高田市幸町7-12-121	TEL.0745-53-0592	FAX.0745-22-6068
株式会社 本村工業	〒634-0045	橿原市石川町348	TEL.0744-28-7055	FAX.0744-28-7058

## ■ 和歌山県(2社)

有限会社 前芝塗装店	〒649-6337	和歌山市田屋129-6	TEL.073-462-6221	FAX.073-462-6223
和歌山ベストン株式会社	〒640-8451	和歌山市中149-1	TEL.0734-51-8686	FAX.0734-51-7417

## ■ 岡山県(2社)

関西防水工業株式会社	〒712-8044	倉敷市東塚5-3-12	TEL.086-456-3131	FAX.086-455-6140
東和工業株式会社	〒701-1211	岡山市北区一宮1146-1	TEL.086-284-6544	FAX.086-284-6594

## ■ 広島県(1社)

株式会社 ルーフ	〒736-0052	安芸郡海田町南つくも町5-2	TEL.082-821-2825	FAX.082-821-2805
----------	-----------	----------------	------------------	------------------

## ■ 徳島県(1社)

有限会社 大進防水工業所	〒776-0006	吉野川市嶋島町喜来甲6	TEL.0883-24-0325	FAX.0883-24-3548
--------------	-----------	-------------	------------------	------------------

## ■ 愛媛県(4社)

株式会社 宮建	〒794-0032	今治市天保山町5-913-14	TEL.089-831-5844	FAX.089-831-6588
株式会社 ekメンテナンス	〒799-1343	西条市喜多井139-12	TEL.0898-64-7717	FAX.0898-64-7727
株式会社 協栄技建	〒790-0931	松山市西石井3-4-3	TEL.089-905-1308	FAX.089-905-1307
株式会社 平田商会	〒794-0026	今治市別宮町9-5-16	TEL.089-822-5974	FAX.089-832-0440

## ■ 高知県(1社)

岸防水工業有限公司	〒780-8014	高知市塩屋崎町2-10-35	TEL.088-832-7731	FAX.088-832-7879
-----------	-----------	----------------	------------------	------------------

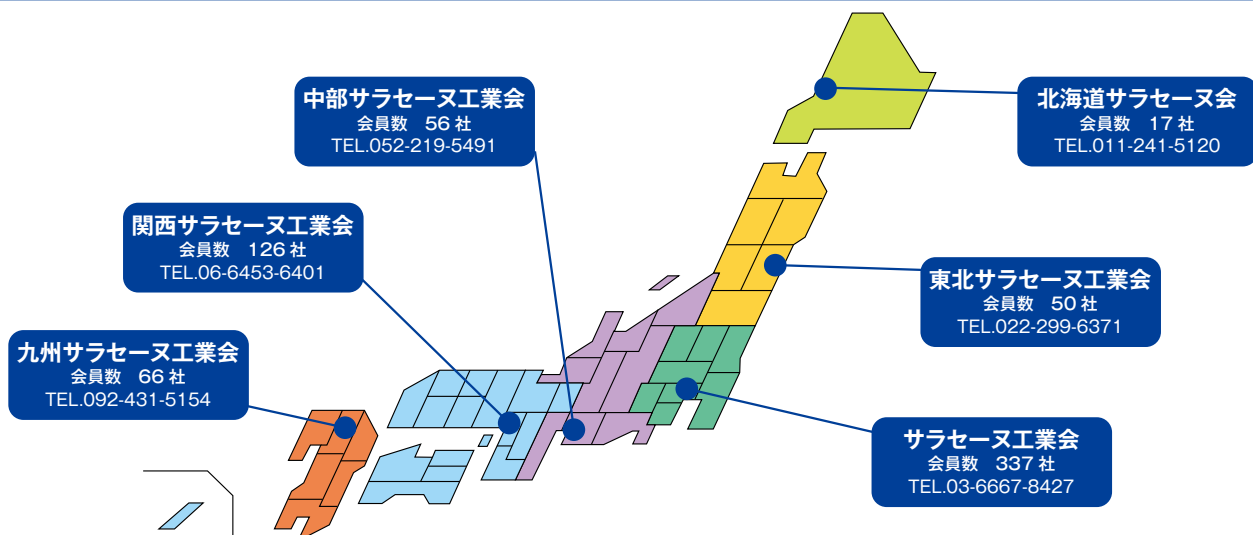
## ■ 賛助会員(26社)

アジック株式会社	〒565-0832	大阪府吹田市五月が丘南32-9	TEL.06-6388-8043	FAX.06-6388-8801
株式会社 オカダイ	〒550-0003	大阪市西区京町堀2-14-27	TEL.06-6448-3851	FAX.06-6448-3852
小川商事株式会社	〒612-8388	京都市伏見区北寝小屋町5	TEL.075-605-6540	FAX.075-605-6550
株式会社 尾崎亀商店	〒537-0001	大阪市東成区深江北3-20-19	TEL.06-6974-0061	FAX.06-6974-0671
尾関産業株式会社	〒530-0052	大阪市北区南扇町2-4	TEL.06-6314-0068	FAX.06-6314-2104
化研マテリアル株式会社 西日本支社	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3-17-25 (第一福徳ビル)	TEL.06-6310-8700	FAX.06-6310-8568
株式会社 儀保ベイント商会	〒901-2121	沖縄県浦添市内間3-20-1	TEL.098-877-2672	FAX.098-877-8846
共和ベイント株式会社	〒901-0361	沖縄県糸満市字糸満4	TEL.098-994-2507	FAX.098-994-5385
株式会社 コウワ	〒553-0001	大阪市福島区海老江6-1-22	TEL.06-6452-1461	FAX.06-6451-7140
佐藤興産株式会社	〒547-0006	大阪府茨木市中総持寺町11-41	TEL.06-6794-7877	FAX.06-6794-7880
山陽化研株式会社	〒651-2128	神戸市西区玉津町今津605-1	TEL.078-919-0341	FAX.078-914-4591
株式会社 島田商会	〒541-0052	大阪市中央区安土町3-5-6	TEL.06-6262-3411	FAX.06-6262-1180
翔永通商株式会社	〒567-0803	大阪府茨木市中総持寺町11-41	TEL.072-633-5109	FAX.072-637-3212
株式会社 昌和ベイント	〒690-0048	島根県松江市西塚島1-1-23	TEL.0852-27-7234	FAX.0852-27-7236
ダイニッカ株式会社 大阪支社	〒553-0006	大阪市福島区吉野4-26-17	TEL.06-6462-1261	FAX.06-6463-0622
株式会社 高山商店	〒650-0017	神戸市中央区楠町6-1-4	TEL.078-371-1241	FAX.078-382-0502
株式会社 トラスト	〒530-0047	大阪市北区西天満3-4-4 (イワイビル307号)	TEL.06-6364-7212	FAX.06-6364-7391
株式会社 ツダ	〒652-0814	神戸市兵庫区門口町1-20	TEL.078-681-0315	FAX.078-681-5686
有限会社 ナワテヘルノ	〒574-0077	大阪府大東市三箇6-14-5	TEL.072-396-8208	FAX.072-396-8209
日曹商事株式会社 大阪支店	〒541-0047	大阪市中央区淡路町4-4-11	TEL.06-6202-6956	FAX.06-6229-0630
株式会社 フジキ 大阪営業所	〒530-0044	大阪市北区東天満1-5-8	TEL.06-6352-1571	FAX.06-6352-3070
フヨー株式会社 大阪支店	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2-11-11	TEL.06-6330-7221	FAX.06-6330-7210
株式会社 前田精市商店	〒574-0056	大阪府大東市新田中町7-3	TEL.072-870-8090	FAX.072-870-5531
明和産業株式会社 大阪支店	〒541-0042	大阪市中央区今橋4-4-7 (京阪神不動産産屋橋ビル)	TEL.06-4706-3570	FAX.06-4706-3569
モリシタ化学産業株式会社	〒543-0043	大阪市天王寺区勝山2-12-2	TEL.06-6771-3929	FAX.06-6779-4138
株式会社 横山産業	〒920-0348	石川県金沢市松村6-96	TEL.076-267-5611	FAX.076-267-3096

## ■ 特別会員(2社)

AGC株式会社 大阪支店	〒530-0012	大阪市北区芝田町1-1-4 (阪急ターミナルビル)	TEL.06-6373-5846	FAX.06-6373-5945
AGCポリマー建材株式会社 大阪営業所	〒553-0001	大阪市福島区海老江5-2-2 (大拓ビル)	TEL.06-6453-6401	FAX.06-6453-6605

全国約700社の各サラセーヌ工業会会員で、日本の屋根を守ります。



ホームページで「サラセーヌ」の情報配信中!! <http://www.saracenu.com/>



# 関西サラセーヌ工業会 会員リスト 会員数 126社

## ◆お問い合わせ先◆

関西サラセーヌ工業会事務局 古川 伸一  
〒553-0001 大阪市福島区海老江5-2-2  
(AGCポリマー建材株式会社内)  
TEL.06-6453-6401 FAX.06-6453-6605

平成30年9月末 現在

### ■ 滋賀県(3社)

有限会社 幸栄機建	〒520-0867	大津市大平2-315-509	TEL.077-533-2354	FAX.077-533-2255
株式会社 ムツミ技研	〒520-0106	大津市唐崎1-28-14	TEL.077-579-8011	FAX.077-579-8012
株式会社 メイコウ	〒520-2152	大津市月輪1-13-9	TEL.077-545-5512	FAX.077-545-0955

### ■ 京都府(4社)

京都渥青工業株式会社	〒612-8462	京都市伏見区中島秋ノ山町98	TEL.075-623-1320	FAX.075-623-1322
三丹防水工業株式会社	〒625-0087	舞鶴市字余部下917-3	TEL.0773-64-2118	FAX.0773-64-2118
シーレックス株式会社	〒607-8064	京都市山科区音羽八ノ坪町34-15	TEL.075-501-1100	FAX.075-501-5971
株式会社 防水屋カタヤマ	〒617-0004	向日市鶏冠井町西金村4-4	TEL.075-934-1124	FAX.075-202-8391

### ■ 大阪府(60社)

株式会社 アイシス	〒577-0006	東大阪市楠根2-3-38	TEL.06-6743-0024	FAX.06-6743-0026
旭技建株式会社	〒566-0054	摂津市鳥飼八防1-19-4	TEL.072-650-6020	FAX.072-653-6810
有限会社 アレス	〒551-0002	大阪市大正区三軒家東1-21-20	TEL.06-4394-9500	FAX.06-4394-9550
株式会社 エーアイ技工	〒580-0031	松原市天美北3-3-8	TEL.072-321-8255	FAX.072-330-8272
株式会社 エフケーテック	〒550-0003	大阪市西区京町堀3-3-18 (アルファコート3F)	TEL.06-6444-5321	FAX.06-6444-5322
有限会社 大阪匠工業	〒577-0004	東大阪市稲田新町2-9-21	TEL.06-6745-5127	FAX.06-6745-5182
株式会社 大阪防水建設社	〒543-0016	大阪市天王寺区顔差町7-6	TEL.06-6762-5621	FAX.06-6761-8440
株式会社 大阪防水工業所	〒570-0015	守口市堀町40-5	TEL.06-6903-0016	FAX.06-6905-1572
川上塗建株式会社	〒544-0014	大阪市生野区巽東2-8-32	TEL.06-6753-3805	FAX.06-6753-3807
株式会社 関西マサル	〒534-0012	大阪市都島区御幸町1-3-10	TEL.06-6921-3707	FAX.06-6921-3717
株式会社 ヤクテック	〒560-0053	豊中市向丘3-12-11	TEL.06-6846-0484	FAX.06-6846-1283
協立技研株式会社	〒595-0055	泉大津市なぎさ町6-1 (きららセンタービル6F)	TEL.0725-22-0515	FAX.0725-22-0575
建築工業株式会社 関西支店	〒564-0063	吹田市江坂町2-1-52	TEL.06-6821-3611	FAX.06-6821-3375
高分子株式会社	〒599-8271	堺市中区深井北町3418-1	TEL.072-278-4157	FAX.072-277-4936
株式会社 近藤建築	〒570-0043	守口市南寺方東通6-5-10	TEL.06-6993-3378	FAX.06-6996-7784
株式会社 阪田塗装店	〒581-0811	八尾市新家町8-57	TEL.072-997-1723	FAX.072-996-1250
さかの塗建株式会社	〒566-0007	大阪市城東区成育4-22-10	TEL.06-6931-9076	FAX.06-6932-8494
株式会社 桜商会	〒546-0012	大阪市東住吉区中野4-6-6	TEL.06-6797-8638	FAX.06-6797-8623
株式会社 三友コーポレーション	〒599-8124	堺市東区南野田232-5	TEL.072-235-3880	FAX.072-239-1459
株式会社 ジェイテクノス	〒598-0013	泉佐野市中町3-4-18	TEL.072-462-4400	FAX.072-462-4401
有限会社 システムティーコーポレーション	〒569-0054	高槻市若松町36-22	TEL.072-662-6886	FAX.072-662-6888
株式会社 ショウリュウ	〒547-0016	大阪市平野区長吉長原4-16-20	TEL.06-6701-6851	FAX.06-6701-6853
株式会社 シラカワ	〒571-0027	門真市五月田町16	TEL.072-886-3434	FAX.072-886-3433
株式会社 シンエー	〒564-0001	吹田市岸部北4-28-10	TEL.06-6192-3331	FAX.06-6192-3332
シンケン工業株式会社	〒533-0032	大阪市淀川区淡路3-19-26	TEL.06-6322-4103	FAX.06-6323-0876
株式会社 新興	〒537-0024	大阪市東成区東小橋1-18-1 301	TEL.06-6971-1147	FAX.06-6971-1157
新和工業株式会社	〒569-0826	高槻市寿町3-33-5	TEL.072-696-7229	FAX.072-693-9031
株式会社 ソーヨー	〒538-0043	大阪市鶴見区今津南2-7-12	TEL.06-6965-8501	FAX.06-6965-8505
株式会社 大一防水工業	〒574-0014	大東市寺川2丁目1-1	TEL.072-871-8951	FAX.072-875-2505
大正技建株式会社	〒551-0021	大阪市大正区南恵加島4-6-20	TEL.06-6553-3928	FAX.06-6553-4507
株式会社 大伸	〒580-0046	松原市三宅中7-7-7	TEL.072-339-1081	FAX.072-339-1082
有限会社 ダイゼン産業	〒566-0074	摂津市東一津屋10-11	TEL.06-6379-3174	FAX.06-6379-3175
株式会社 高建	〒554-0024	大阪市此花区島屋2-4-17	TEL.06-6467-1550	FAX.06-6467-1551
株式会社 タツミ防水技研	〒532-0028	大阪市淀川区十三元今里2-19-13	TEL.06-6304-6655	FAX.06-6304-6650
株式会社 塚原商会	〒571-0034	門真市東田町7-20	TEL.06-6905-7325	FAX.06-6905-7356
有限会社 土本防水技研	〒580-0004	松原市西野々1-8-12	TEL.072-331-3086	FAX.072-331-8686
株式会社 ティエム技建	〒578-0904	東大阪市吉原2-9-17	TEL.072-961-0111	FAX.072-961-0118
株式会社 ティエム技建	〒577-0827	東大阪市衣摺2-13-12	TEL.06-6730-1099	FAX.06-6729-9011
株式会社 デルタ	〒570-0002	守口市佐太中町6-8-2	TEL.06-6903-6589	FAX.06-6903-6599
株式会社 トータルワークス	〒587-0061	堺市美原区今井190-6	TEL.072-369-2670	FAX.072-369-2680
株式会社 トーク技研工業	〒565-0836	大阪市淀川区宮原1-18-20	TEL.06-4867-3362	FAX.06-4867-3363
有限会社 中川防水	〒536-0008	大阪市城東区関目1-18-27	TEL.06-6930-4131	FAX.06-6930-4130
株式会社 ニシケン	〒596-0001	岸和田市磯上町1-19-13	TEL.072-468-6432	FAX.072-468-6452
日動工業株式会社	〒577-0015	東大阪市長3-7-30	TEL.06-6783-7731	FAX.06-6783-7744
株式会社 日建テクノス	〒587-0011	堺市美原区田上460	TEL.072-361-5655	FAX.072-361-5644
日東工業	〒560-0055	豊中市柴原町3-11-5	TEL.06-6845-4410	FAX.06-6845-4412
株式会社 埜田建商	〒589-0023	大阪狭山市大野台6丁目2-8	TEL.072-350-2197	FAX.072-288-4706
有限会社 ノチオカ工業	〒574-0061	大東市大東町8-16	TEL.072-889-3931	FAX.072-889-3932
株式会社 HARD 商会	〒533-0005	大阪市東淀川区瑞光3-4-15	TEL.06-6326-8453	FAX.06-6326-8460
阪奈防水工業株式会社	〒574-0046	大東市赤井1-1-12	TEL.072-871-9550	FAX.072-875-2139
有限会社 ハンフ	〒599-8265	堺市中区八田西町2-18-51	TEL.072-281-8810	FAX.072-281-8820
株式会社 FIRST	〒578-0932	東大阪市玉串町東3-3-72	TEL.072-943-4933	FAX.072-943-4934
株式会社 ファイバールーフ	〒566-0033	摂津市学園町2-1-17	TEL.072-657-1330	FAX.072-657-1355
宝寿産業株式会社	〒593-8326	堺市西区鳳西町1-77-9	TEL.072-264-7117	FAX.072-264-7034
株式会社 マイ技建	〒578-0976	東大阪市西鴻池町3-2-64	TEL.06-6748-7700	FAX.06-6748-7701
マルフジ工業株式会社	〒573-1106	枚方市町楠葉1-9-20	TEL.072-857-3293	FAX.072-851-6990
三重産業株式会社	〒578-0921	東大阪市水走2-9-32	TEL.0729-65-6617	FAX.0729-65-6618
株式会社 山善研装	〒537-0011	大阪市東成区東今里3-9-15	TEL.06-6978-3636	FAX.06-6978-3737
株式会社 ユニオン技建	〒564-0033	吹田市東御旅町8-40	TEL.06-6318-0010	FAX.06-6318-0010
吉田建設工業株式会社 大阪支店	〒547-0043	大阪市平野区平野東4-5-12	TEL.06-6794-4151	FAX.06-6794-4150

### ■ 兵庫県(14社)

有限会社 イッセイ	〒665-0823	宝塚市安倉南4-10-5 1F	TEL.0797-81-0560	FAX.0797-84-2081
有限会社 グローバル技研	〒655-0874	神戸市垂水区美山台3-16-13	TEL.078-753-1734	FAX.078-753-1736
株式会社 サンヨー	〒662-0932	西宮市泉町4-2	TEL.0798-36-6660	FAX.0798-36-6661
有限会社 師玉工業	〒653-0827	神戸市長田区上池田3-16-16	TEL.078-641-5017	FAX.078-641-5026
株式会社 昭和商工	〒660-0806	尼崎市金楽寺町2-19-6	TEL.06-6482-3686	FAX.06-6487-0203
有限会社 新日本防水工業	〒660-0861	尼崎市御園町52	TEL.06-6412-2911	FAX.06-6412-2912
有限会社 水工社	〒652-0032	神戸市兵庫区荒田町1-18-6	TEL.078-579-3531	FAX.078-531-0899
株式会社 ゼネラル	〒670-0871	姫路市井伝屋77	TEL.079-226-7377	FAX.079-226-7388
株式会社 タニ建	〒666-0122	川西市東多田3-20-16-18	TEL.072-793-4058	FAX.072-793-4058
有限会社 田花工業	〒665-0814	宝塚市山本野里2-14-22	TEL.0797-82-3900	FAX.0797-82-3903
初阪建工株式会社	〒652-0803	神戸市兵庫区大開通10-2-16	TEL.078-577-3730	FAX.078-578-0736
株式会社 マトバ	〒660-0812	尼崎市今福1-1-28 109	TEL.06-6401-1079	FAX.06-6401-1110



### ■ 新入会員のご紹介

#### 正会員



◆株式会社 阪田塗装店 (大阪府八尾市)  
代表取締役 阪田 八郎

〒581-0811 大阪府八尾市新家町8-57  
TEL 072-997-1723 FAX 072-996-1250



◆有限会社 前芝塗装工業 (和歌山市)  
代表取締役 前芝 敏

〒649-6337 和歌山県和歌山市田屋 129-6  
TEL 073-642-6221 FAX 073-462-6223

### ■ 代表者変更

- |               |       |       |
|---------------|-------|-------|
| ◆株式会社 タツミ防水技研 | 代表取締役 | 西岡 純一 |
| ◆小川商事 株式会社    | 代表取締役 | 小川 智史 |
| ◆株式会社 コウワ     | 代表取締役 | 原 千馬  |
| ◆株式会社 島田商会    | 事業部長  | 荒木 徹  |
| ◆協立技研 株式会社    | 代表取締役 | 小原 英昭 |

### ■ 表彰

平成30年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰におきまして、長年の職業能力開発関係功労者として『厚生労働大臣表彰』を授与されました。

【日 時】平成30年11月21日(水) 13:00~

【場 所】明治記念館「富士の間」

【受賞者】株式会社 大一防水工業 上田 正義 氏  
(関西サラセーヌ工業会 副会長・広報委員長)

### ■ 事務所移転

#### ◆株式会社 山善研装

〒537-0011 大阪市東成区東今里3-9-15  
TEL06-6987-3636 FAX06-6987-3737

#### ◆小川商事 株式会社

〒612-8383 京都市伏見区北寝小屋町5  
TEL075-605-6540 FAX075-605-6550

### ■ 社名変更

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ◆AGC 株式会社 | (旧) 旭硝子 株式会社 |
| 大阪支店      | 大阪支店         |

### ■ 訃報

ご冥福をお祈り致します

- 株式会社 タツミ防水技研 代表取締役 西岡純一様のご令室 三千代様が平成29年12月14日にご逝去されました。
- 株式会社 前田精市商店 代表取締役会長 前田実也様が平成30年7月11日にご逝去されました。

### ■ 事務局からのお知らせ!

※平成31年1月28日(月)新年賀詞交歓会をホテルモントレ大阪にて開催致します。

※来年関西サラセーヌ工業会 設立25周年を迎えるにあたり、平成31年度の総会を第25回記念総会とし北海道にて開催致しますので、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

●詳細につきましては、後日ご案内申し上げます。

### ■ サラセーヌセールスキャンペーン

AGC株式会社・AGCポリマー建材株式会社主催、関西サラセーヌ工業会協賛のもと、平成30年8月21日~11月20日までセールスキャンペーンを行いました。

優秀な成績をおさめられました会員様には、来年6月開催予定の平成31年度第25回記念総会にて感謝状と記念品が贈呈されます。

## 後編 編集集



株式会社島田商会  
事業部長  
荒木 徹

関西サラセーヌ工業会、会員の皆様、関係先の皆様、日頃より当会をご支援頂き心より御礼申し上げます。

今年より広報委員として活動させて頂くことになりました。今回は36号となりますが会員の皆様並びに関係先の皆様に支えられ発行を迎えることができました。6月には総会も無事終了し翌日の懇親ゴルフも楽しく過ごさせて頂きました。

今年の夏は猛暑が続く皆様におかれましては大変暑い夏を過ごされたことと思います。

高校野球も記念すべき100回大会を迎え見事、大阪桐蔭高校が2回目の春夏連覇という偉業を達成しました。また、西日本では初秋を迎えるころには相次ぐ台風に見舞われ甚大な被害に遭っています。北海道では震度7という大型の地震が発生しました。例年になく災害の多い年ではなかったかと思えます。被害に遭われた方々には早期の復旧ができることを心よりお祈り申し上げます。

9月には新製品として昨年デビューしたサラセーヌEZ、サラセーヌSBの現場体験もいたしました。環境面や作業効率を考えればインパクトのある製品であり今後ますます期待できるものと考えています。さて、私事ではありますが入社以来32年間、化成品事業部で化学業界でいえはもともと川上に位置するモノマーや溶剤の販売に従事してまいりました。建材、建築部門に関わることになったのは昨年の4月から新入社員と同じレベルであると思えます。私自身としても皆様と対等に業界やサラセーヌのお話ができるよう精進してまいりたいと思っております。

来年にはラグビーのワールドカップが日本で開催され、再来年には半世紀ぶりのオリンピックが東京で開催されます。また2025年には地元大阪で万博が開催されることが決まるなど、大きなイベントが目白押しです。今後も広報委員として皆様にさらに良い情報を発信できるように頑張りたいと思っておりますのでこれからも皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

最後になりますが関西サラセーヌ工業会会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。編集後記とさせて頂きます。